

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010年2月4日作成)

小委員会名	構工法変遷小委員会		主 査 名：瀧 諭 就任年月：2009年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)		委員長名：梶田佳寛 主 査 名：三根直人
設 置 期 間	2009年 4月 ～ 2013年 3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	○設置目的：既往構工法変遷の調査と将来構工法の予測 ○年度活動計画： ・2009年度：調査スキームの検討および最近の技術開発の動向調査、・2010年度：文献による長期（第二次世界大戦以後）の構工法変遷調査、・2011年度：ヒアリング等による調査と纏め方検討、・2012年度：成果のまとめ及び公表		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無 : 無		
	主査：瀧 (清水建設), 幹事：香月 (戸田建設), 浜田 (大林組), 委員：土橋 (鹿島), 岩沢 (長谷工), 後藤 (竹中工務店), 岩下 (鴻池組), 河谷 (東京大学), 三根 (北九州市立大学), 佐藤 (フジタ), 武藤 (建研)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2009 年度予算	167,000 円	ホームページ公開の有無 : 無 委員会 HP アドレス :	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各組織のニュースリリースを基に、近年 (2000 年以降) の技術開発動向を調査。 2. 設置期間全般にわたる調査の方法・対象および結果の表現方法を検討。
委員会活動の問題点・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。